



市民のための院内道路現場見学会を開催！

院内道路の内、トンネル舗装工事の最終日となる平成27年12月5日（土）市民の方約70名の皆さんに下院内トンネル舗装工事の現場見学会を開催しました。

今回の見学会の見所は

- ①1,000mを超えるコンクリート舗装は、どんな機械でどのように作業しているのか
- ②院内道路のトンネル照明の省エネのためのLED照明と従来照明灯の比較について
- ③コンクリートの強さの秘密として、鉄筋の無い板と鉄筋の入れた板の強さの比較
- ④普通コンクリートと超早強コンクリートの違いとその使用方法
- ⑤最新の測量技術

について参加者が見学体験しました。

普段目にする事のないトンネルの舗装工事とコンクリートの種類や強さを体験した参加者の皆さんからは、多くの質問があり、土木への関心が高まったようでした。

連続鉄筋舗装の施工を熱心に見学



1時間後の普通コンクリートと超早強コンクリートの固まり具合を検証



従来照明(左)と院内道路に使用されるLED照明(右)の比較説明



最新の測量機器を使っての距離の測定と道路横断計測システムの実演



無筋コンクリートはブロック4個で破壊 鉄筋コンクリートは10個でも大丈夫



最後に皆さんで集合写真



東北中央道の一部となる整備が進められている院内道路ですが、今年度の工事はトンネル内の舗装及び照明灯設備関係の工事で終了します。平成28年度の完成を目指して、雪解け後アスファルト舗装工事、その他付属施設の工事を施工予定です。引き続き事業へのご理解とご協力の程よろしくお願ひすると共に開通前にも希望者があれば見学会を開催させて頂きます。自動車専用道路ですので、開通後は、歩いては通れない道路となります。是非一度見学にお越し下さい。